

まわり

vol.16

平成20年4月28日発行

地域医療連携室
だより

地域医療支援病院
宮崎社会保険病院
病院長 石川 正
宮崎市大坪西1-2-1
TEL.0985-51-7575
FAX.0985-53-8821

本年度も、診療報酬の改定が行われました。

今回の改定の目玉は、病院勤務医の負担軽減措置として、地域の急性期医療を担う病院の医師の事務作業を補助する職員の配置が認められたことでもあります。

医師不足が問われているなか、過大な負担となっている医師業務について、医師以外でもできる業務を補助者に担わせるというもので、報酬は、そんなに評価できるものではありませんが、早速取り入れることに致しました。

このことで、少しでも医師の負担が軽減し、先生方の期待に応えられる体制が更に構築されればと考えているところです。

平成20年4月吉日

仮屋 睦男



院内紹介

今回は、透析室です。

宮崎社会保険病院透析室をご紹介します。

当院はベッド数31床、透析台数31台でそのうち5台は個人機です。月水金は昼夜の2クール、火木土は1クールで、スタッフは看護師21名、臨床工学技士1名で行っています。

他院からの紹介患者さんも多く、新規導入患者さんももちろんですが、維持透析中で他の疾患や合併症を伴う方も多く来られます。合併疾患もシャントトラブル、癌、骨折、壊疽、透析困難症など多岐にわたっており、内科以外に外科・整形外科・形成外科などの診療科が含まれます。手術前後や心臓カテーテル検査後の透析、人工呼吸器装着中などの重症患者さんの透析も受け入れています。

透析導入となる疾患は、以前は慢性系球体腎炎が多かったようですが、1998年以降は、糖尿病性腎症による導入が増加しており糖尿病による腎以外の合併症を持つ人も少なくありません。また高齢化社会という背景から導入年齢も高齢化しています。そのため透析の一般知識だけでなく、より専門的な知識も必要となってきます。



左：臨床工学技士 三浦 友美 右：看護師(透析技術認定士) 新木 奈々

当院の透析施設では紹介元の先生方からのご期待に添えるべく、日々専門的知識の充実や透析管理能力のレベルアップに努めております。

看護師においては透析技術認定士の資格を取得するべく学習し、昨年度は2名の有資格者が誕生しました。

私もその1人ですが、日常の安全な透析の遂行に加えて、新人看護師や透析室に勤務異動になった看護師に対して、透析の要点、注意点を中心に定期的な勉強会を主催しております。

また2008年度より、透析室に専従の臨床工学技士を迎えることになりました。安全確実な透析の実施には看護師等の透析技術だけではなく、機器の適切な管理運用が求められていることを考えて、今後更に、臨床工学技士の陣容をより充実していく予定です。

今後ともスタッフ一同協力して安全で安楽な透析を提供できるようにしていきたいと思っています。よろしくご指導のほどお願いします。

透析室 看護師
(透析技術認定士)
新木 奈々



透析室の様子



地域医療を 支える

医療法人 清涼会 竹迫外科内科医院

院長 柴田 直哉

〒880-0925 宮崎市本郷北方2107-1

TEL. 0985-53-1212

FAX. 0985-53-1213

当院は昭和55年4月、現理事長が江南病院外科を辞し、現在地に開設しました。以来28年間地域医療に携わってきました。平成15年に病院を建てなおし、院内を全てバリアフリーとしました。同時に医師3名体制になりました。現在は医師4名で診療に当たっています。

医療は、30年前は病気の人を治療をするというのが主な考え方でしたが、その後医療機器の著しい進歩により病気の早期発見、更には介護保険制度による障害者の介護、そしてこれからは病気の予防と進んで行くように思われます。私共は地域の第一

次医療機関として、診断、介護、予防という面を充実してきました。

診断面では、MRI、CT、エコー、上部消化管・下部消化管内視鏡による検査・治療など、病気の早期発見、早期治療に努力しています。介護面では、デイ・ケアを併設し、高齢の方や障害者の方々の日常生活への復帰の支援を行っています。予防面では、一般健康診断、人間ドック、下部消化管の集団検診等を行っています。治療面では、特に肛門周囲の疾患（痔核、裂肛、痔瘻）の治療や手術を専門的に行っています。最近では、ジオン注によるALTA療法を併用し、日帰り手術や短期入院での根治手術を積極的に行っています。

社会保険病院には理事長が外科に、柴田みつみ医師が放射線科に在籍していたこともあり、関係が深く、あらゆる面でお世話になっています。外科には非常に難しい手術の必要な患者さんをお願いすることが多く、放射線科には診断に難渋した時に助けて頂いています。また、内科、整形外科、形成外科などそれぞれの専門的治療を必要とする患者さんをこころよく引き受けて頂き助かっています。

今医療の著しい進歩の一方、医療制度が短期間に目まぐるしく変わる中で、これまで以上に病診連携の必要性が求められる時代になって来ました。社会保険病院の地域医療連携室の充実により、紹介患者さんの受け入れや返送後の指示など大きな支援を頂いています。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



左から 竹迫聖之助 理事長・柴田直哉 院長
淵本倫久 医師・柴田みつみ 医師

症例検討会へどうぞ

2・3月の実施状況

2月

(2月14日実施)

- 内側上膝穿通枝皮弁による膝関節周囲の再建(形成外科)
- 2007年後期における胃癌症例について(外科)
- 院内紹介 医療安全管理委員会
- 舟状骨骨折の診断と治療について(整形外科)
- 画像診断にて骨Paget病を疑われた4症例(放射線科)

3月

(3月13日実施)

- 慢性腎臓病(CKD)について(内科)
- 2007年後期における大腸疾患症例について(外科)
- 院内紹介 NST委員会
- 乳がん検診の最近の動向(放射線科)
- 腰部脊柱管狭窄症の手術アプローチ(整形外科)

今後の予定

5月22日(木)

6月12日(木)

| 診療科 | 診療 | 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|------|---------------|------------------|-------------------------------|--------------------|-------|---------|-------|
| | | | 初診 | 8:30~10:00 | 渡邊 玲子 | 福田 智子 | 松尾 剛志 |
| 内科 | 初診 | 10:00~12:00 | 稲垣 浩子 | 松尾 剛志 | 高木 信雄 | 平山 直輝 | 戸倉 健 |
| | | 再診 | 平山 直輝 | 石川 正 | 石川 正 | 石川 正 | 松尾 剛志 |
| | 高木 信雄 | | 稲垣 浩子 | 渡邊 玲子 | 渡邊 玲子 | 稲垣 浩子 | |
| | 増田 稔 | | 平山 直輝 | 戸倉 健 | 戸倉 健 | 渡邊 玲子 | |
| | 福田 智子 | | 今村 卓郎 | 北村 和雄 | | 福田 智子 | |
| | 特殊再来 (午後) | | | | | 高木 信雄 | |
| | | | | | 稲垣 浩子 | | |
| 外科 | 初診・再診 | | 白尾 一定 | 秦 洋一 | 白尾 一定 | 中島 洋 | 秦 洋一 |
| | | | | | 中島 洋 | | |
| | 乳腺・甲状腺外来 (午前) | | | | | | 白尾 一定 |
| | ストーマ外来 (午後) | 秦 洋一 (第1、3月曜) | | | | | |
| | NST外来 (午後) | | | 白尾 一定 (第3水曜は除く) | | | |
| 形成外科 | 初診・再診 | | 大安 剛裕 | 檜山 和也 | 大安 剛裕 | 吉牟田 浩一郎 | 大安 剛裕 |
| | | | 吉牟田 浩一郎 | 橋口 叔子 | 橋口 叔子 | 檜山 和也 | 檜山 和也 |
| 整形外科 | 初診 | | 輪番制 | 本部 浩一 | 松元 征徳 | 益山 松三 | 小牧 亘 |
| | | | 松元 征徳 | 松元 征徳 | 本部 浩一 | 松元 征徳 | 本部 浩一 |
| | 再診 | | 本部 浩一 | 益山 松三 | | 小牧 亘 | 益山 松三 |
| 放射線科 | CT/MRI/RI | | 杜若 陽祐 ・ 結城 康弘 ・ 宮田 裕子 ・ 伊藤 泰教 | | | | |
| | 血管造影 | | 結城 康弘 | | | | |
| | 内視鏡 | | 伊藤 泰教 | | | | |

| | | | | | |
|---------------|---------|---------|--------|---------|---------|
| プライマリーケア (午後) | 平山 直輝 | 高木 信雄 | 渡邊 玲子 | 増田 稔 | 福田 智子 |
| | (高木 信雄) | (平山 直輝) | (増田 稔) | (福田 智子) | (渡邊 玲子) |

*都合により変更になる場合があります

受付時間 8:30~11:00 (但し、急患・紹介患者はこの限りではありません)

編集後記

今年は雨の多い春でしたね。例年と比べても、ほかほかとした春日和の下で桜を楽しめる日が少なかったような印象があります。

さて、今回の表紙は点数をつけると50点といったところでしょうか。好きな花の1つであるチューリップですが、あいにくの天気ということもあり(自分の腕は棚に上げ……)コントラストがイマイチですね。残念ですがそんな曇り空も、ある意味春らしくていいのでは!?!と自分を納得させて使った次第です。次回は何にしようかな(^_^)♪お楽しみに……。

年度が替わり、当院の医師にも異動がありました。外来担当医表も更新しておりますのでご覧ください。

E-mail:renk203@mist.ocn.ne.jp 地域医療連携室 北御門 奈月

ご意見・お問い合わせ